

～ 岐阜県産業技術センター 紙業部 研究成果発表会 概略 ～

■新技術講演会

テーマ：『紙の伝統と革新』

講師：九州大学大学院 農学研究院 環境農学部門 教授 北岡卓也 氏

内容：演者の北岡先生は、これまでに紙パルプの基礎から機能性特殊紙やナノセルロースなど紙・セルロースを対象にした固定概念にとらわれることのない幅広い研究をなされ、現在も最先端で研究をされています。また、受賞や著書も多く、紙パルプ技術協会の委員や木材学会の代議員等に就かれております。今回は日本の紙パルプ研究を代表する研究者の一人であられます北岡先生に『紙の伝統と革新』と題しまして忌憚のないお話をさせていただきます。

■研究成果発表会

●美濃和紙原料の供給安定化プロジェクト

【美濃和紙原料の高品質化のための栽培・管理技術の開発】

①テーマ：『品質が高く楽なコウゾ栽培技術の開発』

発表者：茂木 靖和、渡邊 仁志（森林研）

内容：コウゾ生産は非常に手間がかかります。高品質な楮白皮の生産には、適切な管理を省力化して行う必要があります。ここでは植物としてのコウゾの特徴、畑や株を新しくする方法、栽培の注意点などを発表します。

②テーマ：『楮の品質評価に関する検証』

発表者：浅野 良直

内容：美濃産楮と大子産那須楮の特徴を把握するため、楮繊維の評価や手すき和紙職人による原料加工から抄紙加工までのアンケート調査などを実施しました。

③テーマ：『トロロアオイの保存方法の開発』

発表者：佐藤 幸泰

内容：楮繊維を均一に分散させる粘材の原料であるトロロアオイのクレゾールを使わない保存方法を検討しました。

●紙業部研究発表

④テーマ：『温度調整機能シートの開発（２）』

発表者：神山 真一

内容：繊維分野などで利用、住建用途で適用が検討されているPCM（相変化物質）材料を配合した機能性紙素材を開発しました。

⑤テーマ：『紙の品質評価に関する研究』

発表者：大平 武俊

内容：段ボール原紙の湿度環境変化を伴う静荷重圧縮試験方法について検討しました。